タイトル」オンラインサミットの運営

2021 年 11 月 9 日にオンラインで開催された「第 10 回安全・安心でおいしい地下水サミット」を KNB-e 様と連携し、運営しました。

地下水の利活用探る

全国９町村結びサミット

朝日

地下水の保全や利活用に理解を深める「第10回安全・安心でおいしい地下水サミット」が9日、朝日町など全国9町村を結んでオンラインで開かれ、笹原靖直町長ら各首長が、良質な地下水を生かした政策の発信などについて話し合った。

朝日町、北海道、福島、千葉の9町村からなる連絡協議会が毎年実施。台風や新型コロナの影響で2年続けて中止されたため、今回が3年ぶりの開催となった。

笹原町長が「豊富な資源を次世代に引き継ぐため、住民総参加で取り組みたい」とあいさつ。意見交換では、地下水を活用した酒造りや、高校生ら住民参加型の環境保全活動などの取り組みが紹介された。林業衰退による森林の保水力低下といった課題も挙がった。

富山大学長補佐の張勁教授が富山の気候変動と水循環をテーマに基調講演。県環境保全課の武藤章裕主任が地下水の用途や保全への取り組みを説明した。

地下水の利活用についてオンラインで意見を交わす笹原町長（左）

北日本新聞

2021 年 11 月 10 日掲載